

SGH企画： 中部学院大看護学科・関高校合同ゼミ

日時： 平成27年6月21日(日) 10:30～12:00

場所： 中部学院大学関キャンパス

看護師志望の関高生12名が、中部学院大学看護学科のゼミに参加してきました！

- ナイチンゲールの『看護覚え書 ～序章～』を読み、ワークシートを利用しながら事前課題に取り組みました。
- 当日は、馬場美穂先生、植松勝子先生、織田千賀子先生のご指導の下、3つのゼミに分かれて、看護学生の方々とのディスカッションに臨みました。
- ナイチンゲールの『看護覚え書』は今なお「看護師のバイブル」と呼ばれる不朽の名著。看護の定義を学び、生活環境や日常管理がどのように健康管理と関わるのか、あらためて認識するきっかけとなりました。



■ 参加した生徒の感想

- ・ナイチンゲールは女性代表とだけのイメージだったけど、この話を読んで、環境を清潔にすることで傷病兵の死亡率を42.7%から2.2%まで下げたということから偉大な人だなと思いました。
- ・今回のように何か元となる文を読んで意見を述べることは小論文などにとっても重要な力だと思うので、今回の体験や、大学生の方のお話を自分の知識として取り入れ、小論文などに活かしたいです。また、もっと自分の意見を明確に持てるように、今回の反省を活かし、視野を広げたいと思いました。今回、**看護という学問を面白いと感じ、学びたいと思うことができたので、さらに自分の志望校への意識が強まり、受験勉強を頑張ろうと思いました。**今日は自分にとってとてもプラスになる体験ができました。とても楽しかったです！ありがとうございました。